2026年11月19日

各　　位

東京都港区虎ノ門四丁目１番 28 号
日本通信株式会社
代表取締役社長兼ＣＥＯ　福田　尚久
（コード番号：9424）
問合せ先　執行役員ＣＦＯ　小平　充
電話 03-5776-1700

日本通信、NFC 対応・GP-SE 活用の FPoS ライブラリの開発を完了

日本通信株式会社（以下、「当社」という）は、当社のデジタル認証技術「FPoS（エフポス、Fintech Platform over Security module）」について、2026年６月にお知らせした、NFC タッチに対応した Android 向け FPoS ライブラリ（以下、「本ライブラリ」という）の開発を完了しましたので、お知らせいたします（詳細は、2026年６月18日公表資料「日本通信、フェリカネットワークスと連携し NFC 対応 FPoS ライブラリを提供開始―オンライン認証から対面認証へ、FPoS の利用領域を拡大―」をご参照ください）。

本ライブラリは、2026 年６月にお知らせしたとおり、フェリカネットワークス株式会社と連携して開発しました。Google Wallet などのスマートフォンのウォレットへの登録を必要とせず、NFC タッチによりお客様と店舗が電子署名および電子証明書を受け渡し、FPoS 認証サーバーが署名検証を行うことで、対面環境における確実な本人認証・署名検証を実現します。

また、本ライブラリは、フェリカネットワークス株式会社が開発した「GP-SE」（注）向けソフトウェア（セキュアアプレット）を利用し、FPoS の認証に用いる秘密鍵は Android の「GP-SE」という安全な場所で管理します。これまで、Android 端末で FPoS の秘密鍵を格納する安全な領域は、メーカーや機種によって異なりましたが、秘密鍵の格納先を統一することで、FPoS のセキュリティ基盤の信頼性がさらに高まります。

（注）「GP-SE」は、GlobalPlatform（GP）仕様に対応したセキュアエレメントで、スマートフォンの本体基盤に埋め込まれています。

当社は、引き続き、NFC タッチに対応した iPhone（iOS）向け FPoS ライブラリの実現に向けて取り組んでまいります。

■日本通信について

日本通信株式会社は、1996 年の創業以来、通信業界に革新をもたらし、MVNO 市場を切り拓いてきたパイオニア

です。シンプルで合理的なモバイル通信サービスを中心に事業を展開し、安定した収益モデルを確立しつつ、さらなる成長を目指しています。特許技術を活用した無線専用線「閉域 SIM 間通信」やデジタル認証技術「FPoS」を強みとし、認証技術をコアにモバイル通信サービス及びデジタル認証基盤の提供にも注力しています。国際セキュリティ基準 PCI DSS 認定を取得したモバイル専用線は警察や銀行などの厳しい分野で採用。FPoS は世界最高水準のセキュリティと利便性を両立しています。「安全・安心にビットを運ぶ」というミッションのもと、国境を越えた安全なモバイル環境の社会インフラ構築を目指し、持続可能な成長と企業価値の向上に取り組んでいます。